

通所リハビリテーション事業所規模の区分等調査票（Ｂ）

【令和４年１０月２日以後に指定を受けた（又は事業を再開した）事業所 又は  
令和５年度の定員数を令和４年度と比較して２５％以上変更する事業所用】

|         |  |      |         |  |
|---------|--|------|---------|--|
| 記入担当者氏名 |  |      | 事業所電話番号 |  |
| 事業所番号   |  | 事業所名 |         |  |

- 1 令和４年度から令和５年度の利用定員数の変更率判定  
(令和５年度の利用定員数を令和４年度と比較して２５％以上変更する事業所のみ記入)

|                   |   |                   |   |                   |  |
|-------------------|---|-------------------|---|-------------------|--|
| 令和４年度の利用定員<br>(a) | 人 | 令和５年度の利用定員<br>(b) | 人 | $b \div a$<br>(c) |  |
|-------------------|---|-------------------|---|-------------------|--|

(記載要領)

- ① 令和４年度の利用定員(a)は、令和４年４月１日から令和５年３月３１日までの利用定員の平均を計算すること。  
当該期間中の利用定員の延べ数(利用定員×営業日数)を、当該期間中の営業日数で割って、平均を出すこと。

(例) 令和４年４月１日から令和４年８月３１日まで定員２０人、令和４年９月１日から令和５年３月３１日まで  
定員２５人で、営業日が毎日の事業所の場合、次のように計算する。  
 $(20人 \times 153日 + 25人 \times 212日) \div 365日 = (3,060 + 5,300) \div 365日 = 22.904 \dots \approx 22$

- ② 令和５年度の利用定員(b)は、**令和５年４月１日現在の利用定員**を記入すること。

【判定】  $c \leq 0.75$  又は  $1.25 \leq c$  の場合 → ２以下に進んでください。  
 $0.75 < c < 1.25$  の場合 → 調査票（Ａ）をご利用ください。

※ なお、前年度から定員を２５％以上変更することにより、事業所規模の区分が決定されるのは、年度が変わる際のみです。

- 2 令和５年度利用者数見込み

|         |   |               |   |             |   |
|---------|---|---------------|---|-------------|---|
| 利用定員(b) |   | 1月当たりの営業日数(d) |   | 平均利用延人員数(e) |   |
|         | × | 90%           | × |             | = |

(記載要領)

- ① 利用定員(b)は、**令和５年４月１日現在の利用定員**を記入すること。  
② １月当りの営業日数(d)は、令和５年４月１日から令和６年３月３１日までの営業日数(休日を除いた日数)を１２で  
除した数を記入すること。

- 3 事業規模

※ 下記のうち、該当するサービスの事業規模記載欄に○印をご記入ください。

|                                     |           |
|-------------------------------------|-----------|
| ○通所リハビリテーション事業所                     | 事業規模区分記載欄 |
| ・上記の式の計算結果(e)が、７５０を超えなければ通常規模の事業所   |           |
| ・上記の式の計算結果(e)が、９００を超えなければ大規模の事業所(Ⅰ) |           |
| ・上記の式の計算結果(e)が、９００を超えれば大規模の事業所(Ⅱ)   |           |

注) 計算の結果、現在の規模と異なることとなった場合のみ、「介護給付費算定に係る体制等に関する届出書・変更届出書  
及び別紙１」をこの調査票と併せて提出してください。

(様式は久留米市ホームページ(介護保険課)の様式集からダウンロード可能です)

提出期限：令和５年３月１５日(火) 必着